

アイヌ政策推進交付金事業「アイヌ文化拠点交流促進バス運行事業」業務委託仕様書

1. 業務名

アイヌ政策推進交付金事業「アイヌ文化拠点交流促進バス運行事業」

2. 業務期間

契約締結の日から令和7年3月21日（金）まで

3. 業務の目的

平取町は二風谷地区を中心にアイヌの伝統文化が脈々と継承され、今日もアイヌ文化が息づく地域として希少な文化価値を有している。アイヌ文化の理解と交流を促進するため、ウポポイ（民族共生象徴空間）・二風谷コタン（広域関連区域）・札幌（観光の拠点）、新千歳空港（観光客の玄関口）を結ぶ有料バスを期間限定で運行することにより、体験観光客の入込の増加と地域の振興を図る。

4. 業務の内容

平取町の指示または協議により、小型バスへのアイヌ文様等ラッピングの実施、札幌・新千歳空港と二風谷コタン・ウポポイを結ぶ有料バスを期間限定で運行する業務（バス運行の告知 PR 活動を含む）

（1）実施業務

- ①アイヌ文様等のデザインを車体にラッピングする。
- ②札幌・新千歳空港と二風谷コタン・ウポポイを結ぶ有料バス（想定 3,000 円程度）を期間限定（3 8日間）で運行する。
- ③ラッピング車を用いた運行日程は以下のとおり
 - ・ 7月25日（木）～8月31日（土）は、ウポポイ休業日と8月25日を除く毎日【32日】
 - ・ 9月 1日（日）～9月16日（月）は、土日祝のみ【6日】
- ④バス利用者向けアイヌ文化等の平取町の情報発信プログラムの実施。
- ⑤期間限定のバス運行を告知するPR活動を実施する。
- ⑥上記以外で、効果的なPRを実施するに当たり必要となる事業の提案
- ⑦アンケートの集計・分析
- ⑧事業効果の測定・検証方法

（2）業務報告書の作成

5. その他

- （1）業務の実施過程において町と連絡を密にし、必要と認める事業を検討するとともに、業務の進捗状況や業務内容に関する打合せを適切に実施し、緊密な連携を心がけること。
- （2）本仕様書に記載のない事項、疑義については、町と協議の上、実施すること。
- （3）成果品及び関連資料の著作権は、町に帰属するものとする。また、当該画像等は町において、本業務以外に二次使用することがある。

(4) 実施に当たっては、常に新型コロナウイルスの感染状況を注視し、状況にあった必要な感染防止対策を講じた中で適切に実施すること。

6. 成果品の納品形態

上記業務における各調査、検討結果を調査結果等に報告書としてまとめ、電子データ（Microsoft Word、Excel 若しくは PowerPoint 形式及び PDF 形式で CD-R 等の電子記録媒体に保存）と印刷物 5 部を提出すること。

7. 検査

- (1) 受託者は、本業務を完了したときは、速やかに町に報告するものとし、完了検査を受けるものとする。
- (2) 受託者は、自らの責に帰すべき理由による成果品の不良箇所等が発見された場合は、速やかに訂正又は補足その他の処置をとるものとする。